







カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																			
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
																								
18		【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ				3.9			6	7						12	13.3	14	15				
19		【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ														12.6							
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ								7.2							13						
21		【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ														12.2	13	14	15				
22		【汚職・贈収賄防止】 ・ 汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	就業規則に法令違反に関する罰則規定を明記し周知徹底を図ると共に、非違事案に関しては厳正に対処している。																		16	16.5	
23		【公正な競争】 ・ 不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	不正競争行為に関し就業規則に法令違反に関する罰則規定を明記し周知徹底を図っている。																		16		
24	公正な事業慣行	【知的財産保護】 ・ 知的財産の保護に取り組んでいる	基本	知的財産の保有なし										8.2	9									
25		【個人情報保護】 ・ 個人情報を適切に管理している	基本	個人情報保護に関する方針を定め、掲示及びHPへの掲載を行っている。併せて定期定期に社内研修を行い社員への周知徹底に努めている。紙に起因する紛失リスクを最小限にするためにデジタル化を推進する。																		16		
26		【紛争鉱物】 ・ 紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ																				16	
27		【サプライチェーン管理】 ・ サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ					5					8		10			12	13	14	15	16	17	
28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・ 製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	製品やサービスの安全性確保に向け、メカニックの資格取得を推進。併せて納車時受け渡し時の車両の状態説明を徹底し、お客様へご署名を頂いている。			3.9										12.4							
29		【品質保証】 ・ 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	満足を超えた「感動」を顧客満足の合格点と定め、社員のスキルアップに資する社内研修を継続実施。併せてクレーム対応等品質保証に関する体制を構築している。											9									
30		【環境配慮】 ・ 環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ							6								12	13	14	15			
31		【社会課題解決】 ・ 社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	電動車の販売促進による燃料消費改善・CO2排出低減に継続して取り組んでいる。併せて紙媒体を削減したWEB手続き、自動車保険に関する証券の電子化を推進している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
32		【地域への配慮】 ・ 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	経営理念に地域社会への貢献を明記すると共に災害協定等を通じ有事のお役立ちに向けた準備を整えている。				4					9		11	12		14	15		17	
33		【社会貢献活動】 ・ 寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ					4							11				14	15		17
34		【地域資源】 ・ 地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ										8	9		11	12	13				
35		【内部管理体制】 ・ 経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	経営理念を明確化し、HP等に掲載している。併せて毎月の責任者会議にて経営目標を共有し、各店舗担当者まで教育できる体制を整えている。									8	9								17
36		【法令遵守】 ・ 法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	店長会議にて事例共有及び法令遵守の重要性を継続的に発信し、コンプライアンス案件の未然防止に努めている。																		16
37		【組織体制】 ・ 企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	責任者及び管理者を任命している																		16
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	CS関連指標の推移を的確にとらえとと共に、毎月の店長会議にて改善に向けた対話や取り組みを推進している。																	16	17
39		【リスクマネジメント】 ・ リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ																			16
40		【社会的責任】 ・ CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ																			16
41		【事業継続】 ・ 事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	COVID-19レジリエンス評価を通じた、リスクの見える化を実施。2021年度内に災害・感染症時のBCP策定を完了させる。										9		11		13	13.1		16	
42		【事業承継】 ・ 事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ											8	9							17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・ 「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものであっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
 - ・ 「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
 - ・ 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- （※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）